

**製品名: クローディン 3 ウサギモノクローナル抗体****カタログ番号: AMRe21023**

研究使用のみ

**概要**

説明	組換えウサギモノクローナル抗体
宿主	うさぎ
応用	WB,IHC,ICC/IF,ELISA,IP
反応性	ヒト、マウス、ラット
標識	非共役
修飾	未修正
アイソタイプ	IgG,Kappa
クローン性	モノクローナル
形態	液体
濃度	0.2mg/ml。本製品の濃度はロットによって異なる場合があります。
保存	アリコートし、-20°Cで保存してください（12 ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。
輸送	氷袋
バッファー	PBS、50%グリセロール、0.05%プロクリン 300、0.05%保護タンパク質
精製	プロテイン A

**応用**

希釈倍率	WB 1:2000-1:10000,IHC 1:200-1:1000,ICC/IF 1:200-1:1000,ELISA 1:5000-1:20000,IP 1:50-1:200
分子量	Calculated MW:23kD;Observed MW:20kD

**抗原情報**

遺伝子名	CLDN3 C7orf1;Claudin-3;Claudin3;CLD3_HUMAN;CLDN 3;Cldn3;Clostridium perfringens enterotoxin receptor 2;CPE R2;CPE receptor 2;CPE-R 2;CPE-receptor 2;CPETR 2;CPETR2;HRVP 1;HRVP1;Rat ventral prostate 1 like protein;Rat ventral prostate.1 protein homolog;RVP1;Ventral prostate.1 like protein;Ventral prostate.1 protein homolog
別名	
遺伝子 ID	1365.0
SwissProt ID	O15551
免疫原	ヒトクローディン 3 の合成ペプチド

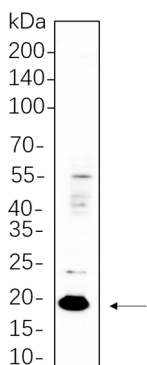
## 背景

細胞局在：膜性。タイトジャンクションは、上皮細胞または内皮細胞シートにおける細胞間接着の一形態であり、細胞の周囲に連続的なシールを形成し、溶質や水が細胞間空間を自由に通過するのを防ぐ物理的な障壁として機能します。これらのタイトジャンクションは、外側を向く細胞質リーフレットに連続したネットワーク鎖の集合体と、内側を向く細胞質外リーフレットに相補的な溝で構成されています。このイントロンを含まない遺伝子によってコードされるタンパク質は、クローディングファミリーに属し、膜貫通タンパク質であり、タイトジャンクション鎖の構成要素です。また、ウェルシュ菌エンテロトキシンに対する低親和性受容体でもあり、ラットで発見された推定アポトーシス関連タンパク質とアミノ酸配列の相同性を有しています。[RefSeq 提供、2008年7月]

## 研究分野

-

## 画像データ



HT-29 全細胞ライセートを 10% SDS-PAGE で分離し、膜を Claudin 3 ウサギモノクローナル抗体 (1:1000) でプロットングした。抗体の検出には HRP 標識ヤギ抗ウサギ IgG(H + L)抗体を用いた。